

南中学校 第2学年 国語科 学習指導案

平成26年11月28日(金) 第6校時

2年 男子4名 女子4名 計8名

場所 2年教室

指導者

1 単元(題材)名 [書く] 調べて考えたことを伝えよう [東京書籍 新しい国語2(p.69)]

2 単元(題材)について

○単元(題材)観

本単元は、中学校学習指導要領国語による「書くこと」の指導事項B(1)ア「社会生活の中から課題を決め、多様な方法で材料を集めながら自分の考えをまとめること。」及び、イ「自分の立場及び伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫すること」に対応している。調べたり考えたりした事柄を相手に分かりやすく伝達する力を育てることをねらいとしており、レポートの基本的な書き方を学ぶ単元でもある。集めた情報を収集したり、順序よくまとめて表現したりする方法は、既に一年生で学習しているが、二年生では、その内容を発展させ、より広範囲な資料に目を向けた情報収集と客観性の高い資料に基づいた報告ができることを目標としている。「調べて考えたことを伝える」という課題に取り組んでいく際、簡潔にまとめ、視覚に訴えた資料を用いて発表するという形から入っていきたいと考え、今回の学習では「書くこと」に加えて「話すこと・聞くこと」の学習材としても活用することとした。「話すこと・聞くこと」における指導事項としてはA(1)ア「社会生活の中から課題を決め、話したり話し合ったりするための材料を多様な方法で集め整理すること」ウ「目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すこと。」に対応しており、「ポスターセッション」の技法を学ぶことによって調べたことを効果的にまとめ、相手に分かりやすく伝えることの学習をさせたいと考える。

○生徒観

明るく積極的に活動ができる生徒たちである。学習にも意欲的であるが、少し難解な課題になると集中が途切れ、意欲がそがれたり学習が滞ったりする様子も見られる。授業の中で気付いたことや分かったことについて、単語での発言は積極的にできるが、自分の考えを自分の言葉で発表することや、改まった形での発表などは経験も少なく、苦手意識を持っている。興味関心を抱きやすいテーマと優れた資料を活用することで、調べたことを分かりやすく伝達する学習の手がかりとしたい。

○指導観

発表・話し合いの方法の一つとして「ポスターセッション」という方法があることを理解させ、その方法と手順を学習させたい。また、生徒たちは多様な情報から資料を収集することについて、十分な技量を身につけているとは言えない。そのため、広範囲な資料に目を向けた情報収集と客観性の高い資料に基づいた報告という点においては、「みらいスイッチ」が一つの優れた参考資料となるであろう。これをポスターという形に構成することで、信頼の置ける客観性を持つ資料や、相手に分かりやすく伝達する方法について学ぶことができると考える。今後、図書資料やインターネット、アンケートやインタビュー等における情報収集とその資料の整理やまとめ方を学習していくためのステップとしたい。

3 キャリア教育に関する視点

「調べて考えた事を伝える」という学習課題に取り組み、自ら情報の収集をしたり学んだりしていくことの大切さを理解させたい。また、「みらいスイッチ」を活用することで仕事や働くということについて考えさせたい。

- ◆1 分からないことやもっと知りたいことがある時、自分から進んで資料や情報を収集したり、誰かに質問したりしている。(課題対応)
- ◆2 学ぶことや働くことの意義について考えたり、今学校で学んでいることと自分の将来とのつながりを考えたりしている。(キャリアプランニング)

4 単元（題材）の目標

- ・調べたり考えたりしたことなどについて、聞き手が理解しやすいように工夫する。〔関心・意欲・態度〕
- ・適切な資料を活用し、目的に応じて整理する。〔話すこと・聞くこと（1）ア〕
- ・分かりやすく説明するために、資料を活用して話す。〔話すこと・聞くこと（1）ウ〕
- ・課題を決め、資料を集めながら自分の考えをまとめる。〔書くこと（1）ア〕
- ・伝えたい事実や事柄を明確にして、表現の構成を工夫する。〔書くこと（1）イ〕
- ・相手や目的に応じて文章の形態に違いがあることを理解する

〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 イ(オ)〕

5 単元の評価規準

国語への 関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	言語についての 知識・理解・技能
<ul style="list-style-type: none"> ・調べたり考えたりしたことなどについて、聞き手が理解しやすいように工夫しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な資料を活用し、目的に応じて整理している。〔ア〕 ・分かりやすく説明するために、資料を活用して話している。〔ウ〕 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を決め、資料を集めながら自分の考えをまとめている。〔ア〕 ・伝えたい事実や事柄を明確にして、表現の構成を工夫している。〔イ〕 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手や目的に応じて文章の形態に違いがあることを理解して書こうとしている。〔伝・国 イ(オ)〕

6 指導と評価の計画（全5時間）

時	学習内容（時数）	評 価						
		関	話	書	読	伝	評価規準	評価方法
1	<ul style="list-style-type: none"> ・学習目標を確認し、学習の流れをつかむ。 ・教科書「調べて考えたことを伝えよう」を読み、テーマ設定の仕方や活動内容を理解する。 	◎				○	<ul style="list-style-type: none"> ◎調べたり考えたりしたことなどについて、聞き手が理解しやすいように工夫している ○相手や目的に応じて文章の形態に違いがあることを理解して書こうとしている。 	観察 ワークシート
2 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターセッションの方法を捉え、自分のテーマを決める。 ・テーマに合ったポスターの構想をする。 ◆1		○	◎			<ul style="list-style-type: none"> ○適切な資料を活用し、目的に応じて整理している。 ◎伝えたい事実や事柄を明確にして、表現の構成を工夫している。 	観察 ワークシート
3 ・ 4	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターと発表原稿を作成する。 			◎			<ul style="list-style-type: none"> ◎課題を決め、資料を集めながら自分の考えをまとめている。 ◎伝えたい事実や事柄を明確にして、表現の構成を工夫している。 	観察 ポスター
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターセッションを行い相互評価する。 ◆2	○	◎				<ul style="list-style-type: none"> ○調べたり考えたりしたことなどについて、聞き手が理解しやすいように工夫しようとしている ◎分かりやすく説明するために、資料を活用して話している。 	観察 ポスター ワークシート

7 本時の指導

(1) 本時の目標

- ・ポスターセッションの方法を捉え、自分のテーマを決める。
- ・テーマに合ったポスターの構想をする。

(2) 本時の評価規準

- ・適切な資料を活用し、目的に応じて整理している。
- ・伝えたい事実や事柄を明確にして、表現の構成を工夫している。

【話す・聞く能力】

【書く能力】

(3) 準備物

- ・ポスター ・ワークシート ・授業評価アンケート

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意点	評価規準 評価方法
導入 〔5分〕	1. 本時の学習課題を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習目標を提示し、学習について関心を持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の概要を捉え、意欲的に取り組もうとしている。（観察）
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ポスターセッションの方法を学び、 ポスターの構成を考えよう </div> <ul style="list-style-type: none"> ・前時までの学習を確認する。 	
展開 〔40分〕	2. 「発表・話し合いの方法／ポスターセッション」を読み、ポスターセッションの方法と手順を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・発表・話し合いの方法の一つとして「ポスターセッション」という方法があることを理解させる。 ・教科書の要旨をまとめる。 ・ワークシートの活用。 ・ポスターの例を掲示する。 	<ul style="list-style-type: none"> □適切な資料を活用し、目的に応じて整理している。（観察） （ワークシート） □伝えたい事実や事柄を明確にして、表現の構成を工夫している。（観察） （ワークシート）
	3. 「みらいスイッチ」を参考に、ポスターセッションテーマを決める。	<ul style="list-style-type: none"> ・「みらいスイッチ」に掲載されている仕事から興味関心のある仕事について調べる。 ・決めた仕事の説明として、「みらいスイッチ」に掲載されているどの部分を中心に捉えるかを考えさせる。 ・これまでの学習から、具体的な数値や図表が説得力を持つことを理解し、まとめの参考とする。 <p>◆ 1 分からないことやもっと知りたいことがある時、自分から進んで資料や情報を収集したり、誰かに質問したりしている。</p>	
	4. ポスターの構成に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの様式を参考にポスターの内容・構成を考える。 	
まとめ 〔5分〕	5. まとめ ・次時予告 ・授業評価アンケートに記入する。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習をふまえ、「みらいスイッチ」を参考にポスターを制作し、発表原稿をつくることを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケート

*板書計画

<p>ポスターセッションの方法を学び、 ポスターの構成を考えよう</p>	<p>○ポスターセッションとは 手順</p>	<p>①資料集め・ポスターの作成 テーマ</p>	<p>②リハーサル</p>	<p>③ポスターセッションの展開</p>	<p>ポスターの作成</p>	<p>・書き方のポイント</p>	<p>ポスター：例</p>	<p>構成メモ</p>
--	----------------------------	------------------------------	---------------	----------------------	----------------	------------------	---------------	-------------